



連携いいわい



令和6年1月

第42号

岩手県立磐井病院

『磐井病院 市民講演会（一関市医介連研修会）』を開催しました。

去る12月2日(土)、一関市の「医療と介護の連携連絡会(通称:医介連)」の研修会との共催で、一般市民や医療・介護関係者など幅広く参加いただける市民講演会を企画・開催しました。

当日は講演を2部構成とし、第1部は『転ばぬ先の骨』と題して 高齢者の骨折をテーマとした医療講演を行い、中村第1整形外科長が「骨粗しょう症」について、実際のX線写真や検査結果を事例に、疾患の原因・治療・予防といった基本知識を分かりやすく説明しました。また首藤理学療法士からは「転倒予防のポイント」を実技を交えながら紹介しました。

続く第2部では、これまで「当院から地域にお伝えしたいこと」を発信する機会がなかったことから、「磐井病院・両磐地区の現状と課題」として、佐藤院長より当院の概要・特徴、医師不足・新型コロナウイルス・医師の働き方改革への対応や今後の展望まで、盛り沢山の内容でご説明しました。

事前申込制としましたが、一般・介護関係の方など併せて90名を超える参加をいただき、会場の一関保健センターはほぼ満席となりました。

また今回の来場者アンケートで大多数の方から「参考になった/大変良かった」との声を頂戴しましたので、今後第2回の開催を検討しております。

講演のテーマについて、地域の皆さまのニーズに沿って開催したいと考えていますので、ご意見・ご要望がありましたら下記までお寄せください。



● 病院代表メールアドレス

EA1007@pref.iwate.jp

● 地域連携室FAX番号

0191-21-3990(直通)

<岩手県立磐井病院 理念>

地域と連動し、患者さんにやさしく、質の高い安全な医療を提供します

<岩手県立磐井病院 基本方針>

- ①十分な説明と同意のもと、患者さん中心の医療を提供します。
- ②常に最新の医療を求め、高度でかつ専門的な医療を提供します。
- ③患者さんの安全を最優先としたチーム医療を提供します。
- ④地域医療と連動し、患者さんの健康増進、救急医療の充実に努めます。
- ⑤豊かな人間性と優れた専門技術を持った医療人の共育を行いながら育成します。
- ⑥職員一人一人が自覚を持って健全な病院経営に努めます。
- ⑦新しいことはデータに従って理論的に行ない、必ず施行後に検証を行ないます。

Contents

- 磐井病院市民講演会開催・・・1
- 認定看護師から『9人に1人乳がんになる!?早期発見が大事!』・・・2
- 「岩手県営医療貢献賞」受賞・・・3
- 第15回両磐地域緩和ケア医療従事者研修会・・・3
- 連携ボックスの利用状況・・・4

『9人に1人乳がんになる!?早期発見が大事!』

1. 女性の9人に1人がかかるといわれている「乳がん」

国立研究開発法人国立がん研究センターが発表している2019年がん統計(年)によると、日本人女性のかかりやすいがんの順位は以下のようになっています。



1位	2位	3位	4位	5位
乳がん	大腸がん	肺がん	胃がん	子宮がん

「がん情報サービス」によると、乳がんにかかる人数は97,812人(2019年)、死亡者数14,779人(2020年)と報告されています。乳がんは女性のかかりやすいがんでは1位です。9人に1人がかかり、年々増え続けています。一方で、乳がんは、早期発見・治療すれば治癒率が高いがんでもあります。

2. 乳がんになりやすい方の共通点



乳がんには「エストロゲン」という女性ホルモンが関わっていると考えられています。エストロゲンにさらされている期間が長いほど発症リスクが高まり、乳がんになりやすくなります。

- **エストロゲンにさらされている期間が長い人**:「初経年齢が早い」「閉経年齢が遅い」「出産歴がない、出産回数が少ない」「初産年齢が遅い」「授乳歴がない」
- **肥満**:脂肪細胞もエストロゲンを作るため
- **遺伝**:血縁者の方に乳がん、卵巣がんの方が多数いる
- **アルコール飲料の摂取**:アルコール飲料に含まれるエタノールおよびその代謝産物であるアセトアルデヒドには発癌性がある
- **喫煙**:たばこの煙には、約60種類の発癌物質が含まれており、喫煙により乳がん発症リスクが増加する

3. 乳がん治療には治療費がかかるため、社会制度を活用しましょう!

乳がん治療には、手術・放射線治療・化学療法・内分泌療法等があります。治療期間には5~10年かかり治療費も大きな負担となります。そのため、社会制度を活用しましょう。一定の金額(自己負担限度額)を超えた分が払い戻される**高額療養費制度**や手術後補整下着に使用するパッドやウィッグを購入した際に各自治体へ助成金を申請できる**がん患者医療用補正具購入費助成金制度**があります。助成金額は各自治体で異なりますが、約2~3万円程度です。くわしい内容は各自治体や病院へ問い合わせください。

乳がんの早期発見のために毎月自己検診を行いましょう!

乳腺のことやがん関連の事でお困りの方はお気軽に岩手県立磐井病院乳がん看護認定看護師佐藤までご相談ください。

「令和5年度岩手県営医療貢献賞」を受賞

去る 11 月 6 日 (月) 令和 5 年度岩手県営医療貢献賞表彰式があり、当院が受賞しました。

この表彰は県営医療の発展に著しく功績をあげた病院及び団体に対して行われるもので、毎年 1 回実施されており、今回は当院を含む 2 団体、1 個人が受賞いたしました。

受賞理由は、クリニカルパスに DPC 出来高比較や原価比較を使用して病院の医療の質と経営の質の向上に努めたこと、両磐圏域のみならず胆江圏域を含めた周産期医療の確保に大きく貢献したこと、昨今のコロナ禍において多くの職員が感染者や濃厚接触者となりながらも救急医療の灯を消さず、感染症の重症患者の受入れに職員一丸となって取り組んだことが評価されたものです。

今回の受賞も、皆様方からの日頃からの支援の賜物であり、当院の運営へのご協力に深く感謝いたします。引き続きより一層の県営医療の発展のため、県立病院間はもとより他の医療機関を含めた連携を図り、地域医療に貢献して参りたいと思います。



第 15 回両磐地域緩和ケア医療従事者研修会(開催報告)

当院は「地域がん診療連携拠点病院」に指定されており、がん診療に携わる医師・歯科医師・看護師等の医療従事者を対象とした研修会を毎年開催しています。開始当初は医師のみを対象としたものでしたが、平成 25 年度 (第 6 回) から、厚労省の方針により医師以外の医療従事者も受講対象となっています。

ここ数年はコロナ禍のため院内職員のみでの開催なりましたが、今年度数年ぶりに院外へも参加募集したところ多数の応募をいただき、医師 8 名、看護師 5 名、薬剤師 4 名、理学・作業療法士 3 名、MSW (医療ソーシャルワーカー) 2 名と多職種計 22 名の方々が受講されました。

現在のプログラムは「インターネットでの事前オンライン学習 + 集合研修 1 日」に短縮されており、当院を会場に行う集合研修ではコミュニケーションのロールプレイや事例検討でのワークショップ等がメインで、受講者が積極的に参加できる内容になっています。

疼痛コントロールや終末期医療、地域医療などを含む幅広い内容を学べる機会ですので、参加希望の方は地域連携室までご連絡ください。両磐地域内外を問わず、多数のご参加をお待ちしております。



令和4～5年度『連携ボックス』の利用状況

両磐地域の医療機関を中心に医療画像データの送受信を行っている『連携ボックス（一関医療連携ネットワークシステム）』について、直近1年間の利用実績をご報告します。

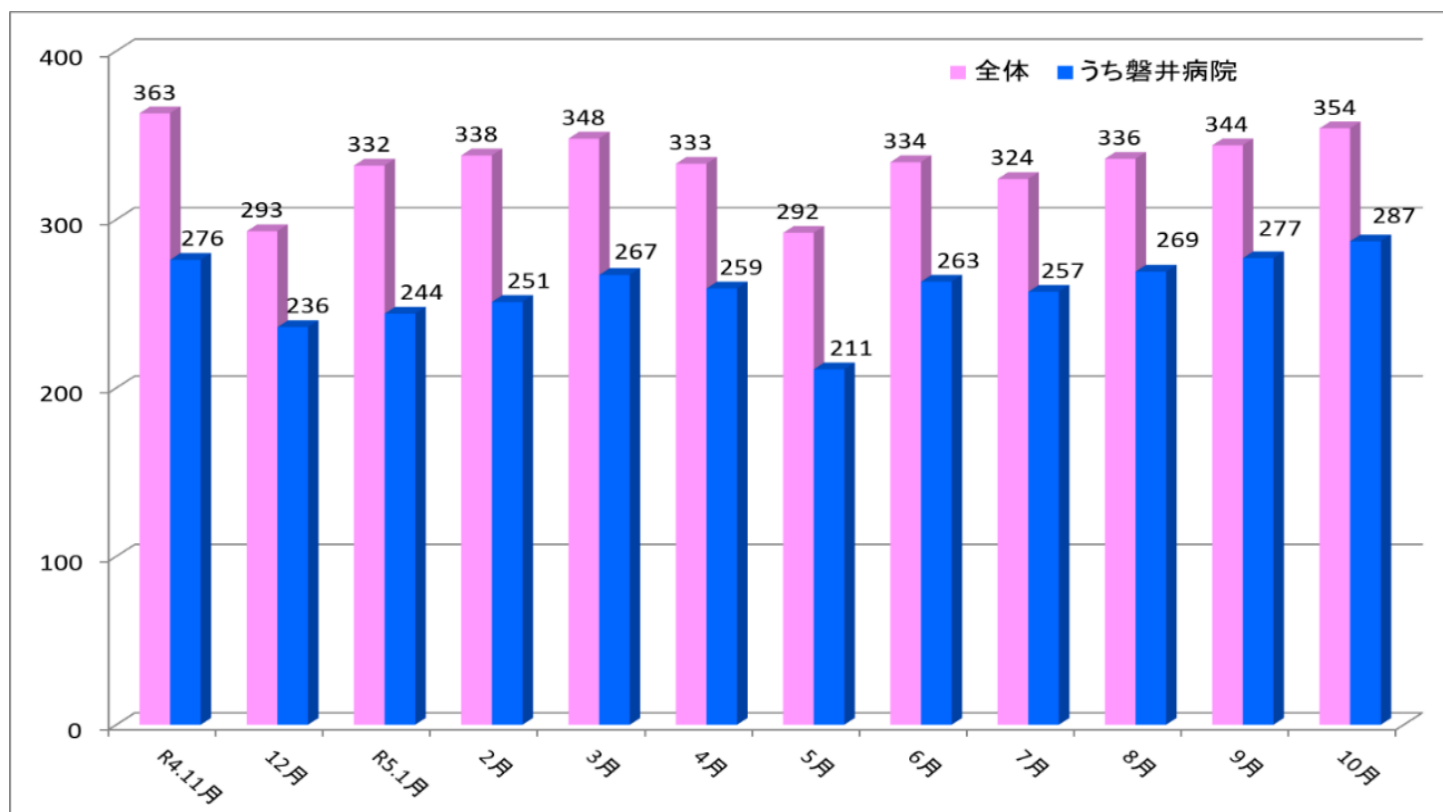
現在の参加医療機関は28施設（10病院18診療所）、全体では月平均で約300～350件程度の利用があり、うち約3/4が磐井病院との連携で使用されている状況でした（グラフ参照）。

また、年間の利用実績では着実に件数が増えており、導入当初（H25）の年間約2,700件から現在では約4,000件と、約1.5倍の増加となっています。

今後も、迅速な患者紹介・診療のため、当該システムを利用した診療情報提供にご協力方よろしくお願いたします。

令和4年11月～令和5年10月 実績

	R4.11月	12月	R5.1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	(平均)
全体	363	293	332	338	348	333	292	334	324	336	344	354	3,991	333
うち磐井病院	276	236	244	251	267	259	211	263	257	269	277	287	3,097	258
	76.0%	80.5%	73.5%	74.3%	76.7%	77.8%	72.3%	78.7%	79.3%	80.1%	80.5%	81.1%	77.6%	77.6%



岩手県立磐井病院

【連絡先】

〒029-0192 岩手県一関市狐禅寺字大平17
 電話(0191)-23-3452
 Fax (0191)-23-9691
 連携室直通 Fax (0191)-21-3990

【編集・発行】

岩手県立磐井病院 地域医療福祉連携室
 病院ホームページ:<http://www.iwai-hp.com>
 公式 Facebook:<http://www.facebook.com/iwaihp>